

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 5 年 3 月 1 日

事業所名 つみき第1 保護者等数(児童数) 25 回収数 割合 48 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	8	3	1	・もう少し広いと良い ・身体が成長し大きな子が 増え安全確保の為もう少し スペースがあれば	長期活動はグループ分けをした を行ったり、活動や天気の良い 日は外に出て活動を行っている。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	9	3		男性職員が少ないよう に思う。同性介助や他 支援でも必要性を感じる	引き続き、男性職員の募集をお こなう。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 などバリアフリー化の配慮が適切になされて いる	9	3			
適切 な支 援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画が 作成されている	12				
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されて いる	11	1			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会がある	1	8	3	・活動の有無を把握していま せん ・コロナ禍の為無くても良 いと思う ・コロナ影響の為実施したの を見たことない	コロナの影響が一番関係してい ると共に、近くの児童館が子ども センターになり利用ができなくなっ たのも理由にある。曜日や人数によ っては図書館を利用しています。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	12				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができています	12				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われている	11	1			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ている		8	4	・コロナ禍なのでなくて もよい。 ・コロナの関係だと思いま すが様子を見てやれると良 い。 ・いつか機会があればと希 望	感染症の状況によって、法人で 検討していく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応している	10	2			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされている	12				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信している	10	2			
	⑭	個人情報に十分注意している	12				
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・ 説明 されている	11	1			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われている	4	7			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	11	1		つみきが大好きで通所を楽しみにしています。	嬉しいお言葉ありがとうございます。子供たちの日々の成長、貴重な時期と一緒に過ごさせていただいている事に職員一同、感謝しております。
	⑱	事業所の支援に満足している	12			・本人の様子や活動内容を丁寧に伝えて下さり、学校や家での様子を共有する事で本人が安定して過ごせる支援をして頂き感謝しています。本人の成長や変化にも細かく気付いて下さり適切な配慮や手厚い支援を感じています。 ・外での活動(公園・散歩・買い物等)も適度にあり大変満足しています。いつもありがとうございます。	日々の支援・活動に関しまして保護者さまのご理解・ご協力があったの事、有り難く思います。至らないことも多くある中でいつも暖かく対応して頂けて感謝しております。 今後とも1人1人に合った支援を提供していくと共に情報共有をしていき、子供たちにとって良い支援が出来るよう心がけていきます。

「デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 5 年 3月 1日

事業所名

つみき 第1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	4		2	・おやつは増加を 2カ所に行っている。 ・天気の良い日は 外での活動を取りい れ ている	
	②	職員の配置数は適切である	5	1			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	4	2			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	6				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	6				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	3	3			保護者に結果が伝わっている かわからない為、口頭でも伝えて いった方がよい。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	3	2	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	6				
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5	1			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	3	3			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1		季節の工作は職員 間で意見を出し合い 決めている	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	5	1		経験を積み重ねて行 く活動はあえて固定 化しプログラムに取り 入れ ている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	4	1	1		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	6			異なる年齢・異なる の活動内容はどこに 重きを置くか悩む事 があがその中で個々 がどこで支援が必 要、課題かを考え視 点を置きながら作 成、支援している	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	3	3			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	4	2		職員の退勤時間の関 係でその日に出来な い時は次の日に伝え ている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	1			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	1			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	2			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	4			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	4	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		6			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4	1		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		3	3	近くに児童館がない。図書館を利用する事がある。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		5			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4	1		
	保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1		
㉑		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	3			
㉒		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4	2		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
護者への説明責任等	⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1			
	㉑	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	2			
	㉒	個人情報に十分注意している	6				
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	㉔	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	4		
非常時等の対応	㉕	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6				
	㉖	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1			今年度に関しては出来る曜日だけ実地、各曜日1回ずつ実地するのが望ましい。
	㉗	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6				
	㉘	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6				
	㉙	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		1	医師からの指示書の提出はしていない。保護者が医師から指示されている事を聞き取り確認している。	
	㉚	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6				

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。